

プロジェクト研究  
2023.1.26.

# 右側結腸癌のリンパ節郭清に関する研究

multi-center retrospective study on lymphadenectomy of right colon cancer. MERIT-RC study

東京女子医科大学 消化器・一般外科 山口茂樹

埼玉医科大学国際医療センター 下部消化管外科 平能康充

埼玉医科大学国際医療センター

がん研有明病院

国立がんセンター中央病院

神奈川県立がんセンター

横浜市大市民総合医療センター

虎の門病院

北里大学病院

順天堂大学順天堂医院

静岡がんセンター

藤田医科大学

大阪国際がんセンター

都立駒込病院

山形県立中央病院

久留米大学

埼玉県済生会栗橋病院

愛知県がんセンター

近畿大学

東京医科大学

金沢大学

自治医科大学

横浜市立大学

東海大学

藤沢市民病院

済生会横浜市南部病院

岐阜県総合医療センター

刈谷豊田総合病院

横須賀共済病院

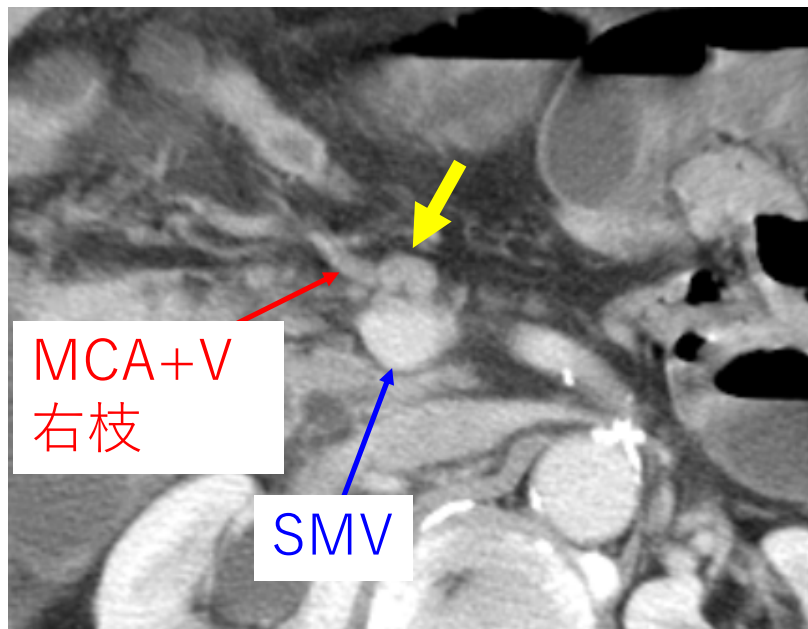
倉敷中央病院

群馬大学

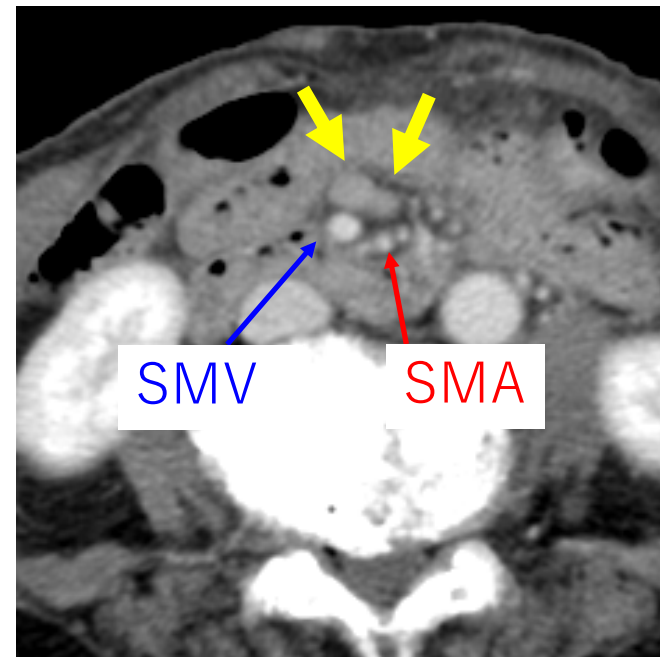
# これまでのまとめ

## 1. CT画像による主リンパ節転移部位解析

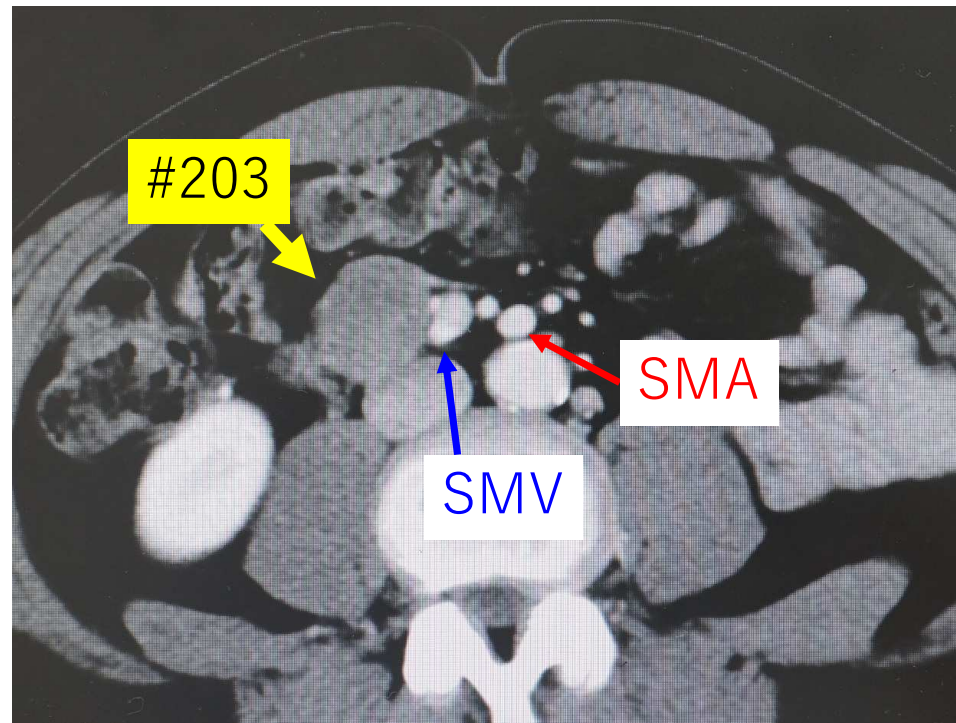
### SMV前 # 223(V)



### SMV前+SMA前



# SMV右# 223(V)



# 主リンパ節転移陽性例

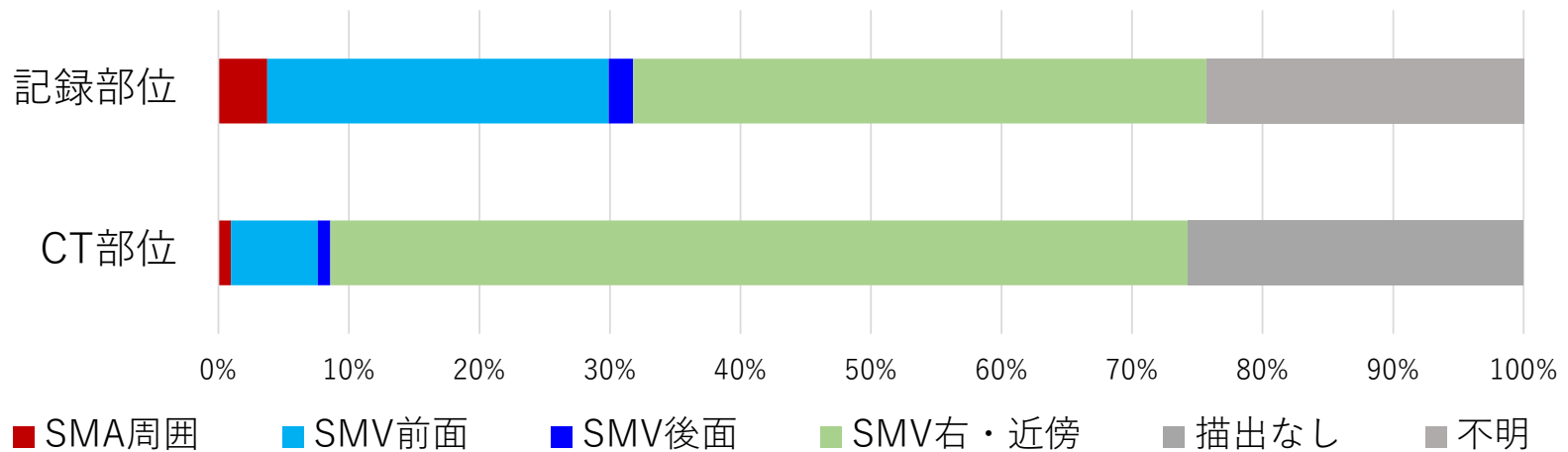
## 放射線科医と外科医によるCT画像での部位判定

#203・#213陽性 (#223陰性症例) n=107

	CT部位	記録部位
SMA周囲	1	4
SMV左	2	0
SMV前面	7	28
SMV後面	1	2
SMV右・近傍	69	47
描出なし	27	
不明		26

すべて  
10mm以上

SMA周囲 + SMV左 = 3/107 2.8%  
 (描出中 3/80 = 3.8%)  
 SMV前後 = 8/107 7.4%  
 (描出中 8/80 = 10.0%)



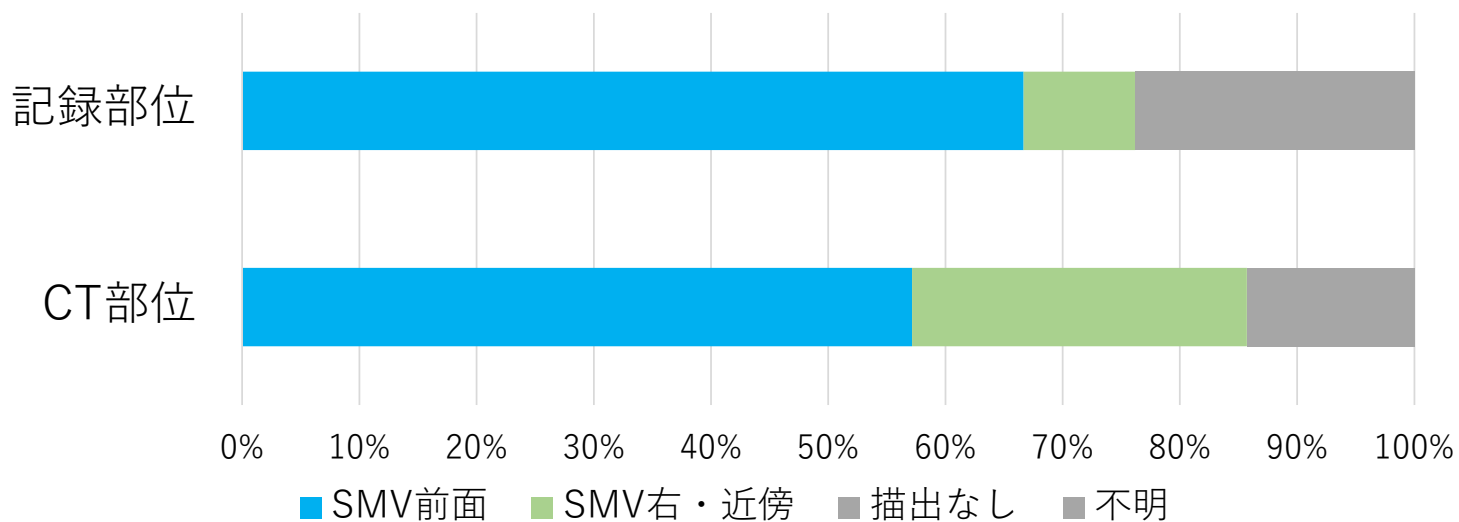
# 主リンパ節転移陽性例 CTによる最終判定

## # 223陽性症例 n=21

	CT部位	記録部位
SMV前面	12	14
SMV右・近傍	6	2
描出なし	3	
不明		5

SMA周囲 = 0/21 0%

SMV前後面 = 12/21 57%  
(描出中 12/18 = 67%)



# 再発症例

- 平均観察期間 1702日
- 再発 54例
- 再発部位（重複あり）

肝		20
肺		19
腹膜		16
リンパ節	大動脈周囲	9
	SMA	1
	小腸間膜	1
	鼠径	1
	不明	4

上行結腸（肝弯曲）

リンパ節 #203=0, #213=3, #223=3, 計10/30陽性症例

## 2. 右側結腸癌術後リンパ節再発症例における転移部位の検討

### リンパ節再発部位

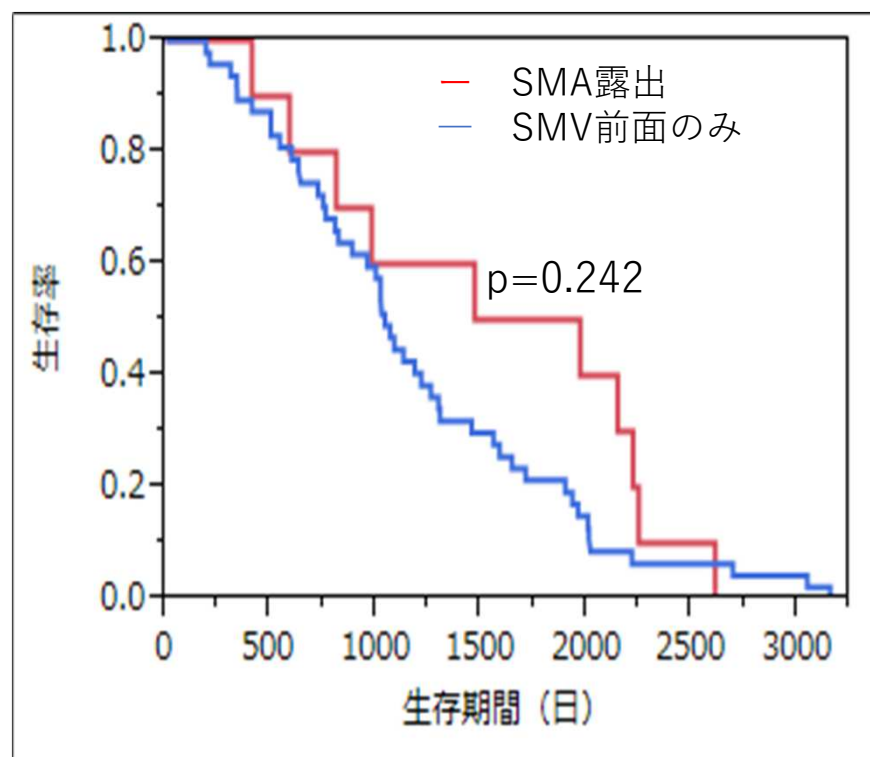
埼玉医大国際医療センター 出口、平能

大動脈周囲リンパ節再発は44例 (65.7%)

SMA周囲リンパ節再発は4例 (6.0%)

### SMA露出とSMV前面のみ郭清の比較

転移リンパ節	単一 (N=54)	複数・重複あり (N=13)
大動脈周囲	34	10
郭清範囲		
SMA周囲	2	2
MCA周囲	1	—
SMV前面	1	—
ICA根部近傍	2	—
腹腔内近傍		
吻合部近傍	1	2
膵周囲・胃周囲	3	3
小腸間膜	3	2
腹腔内遠方		
腸骨A	2	3
遠隔	5	8





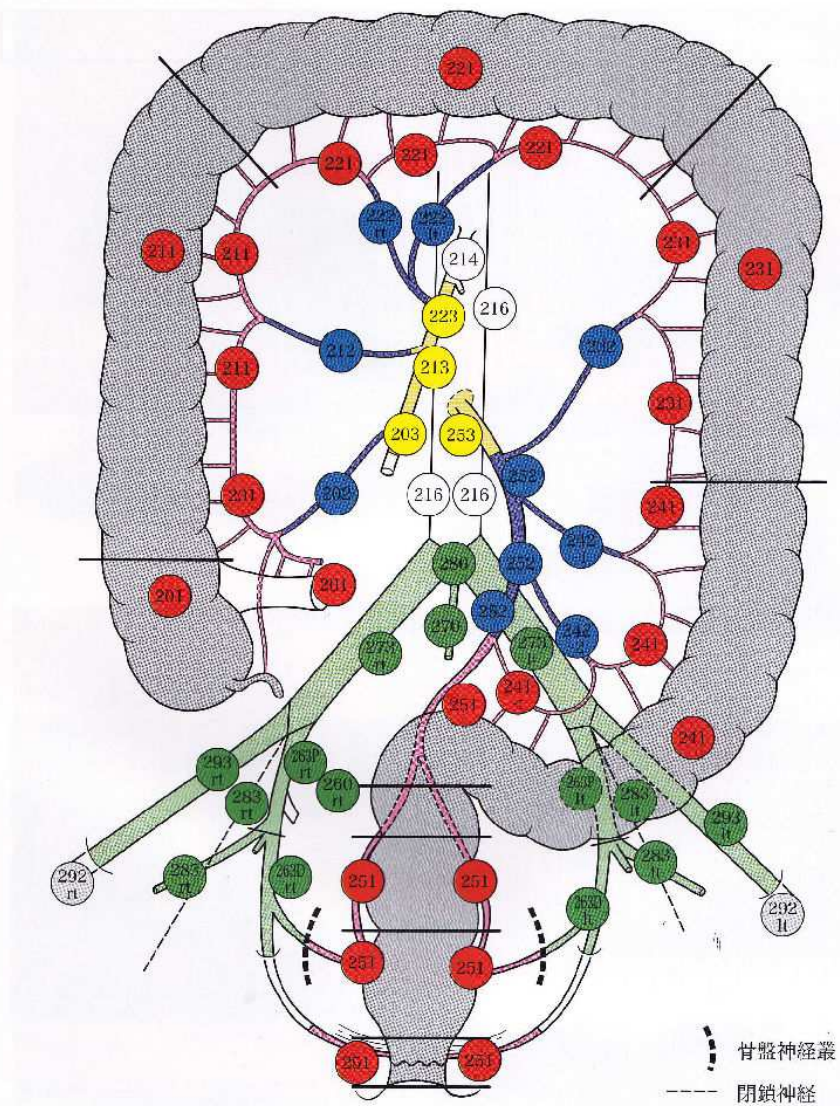


図9 大腸のリンパ節分類

(赤：腸管傍リンパ節，青：中間リンパ節，黄：主リンパ節，緑：側方リンパ節，  
灰色：下方リンパ節，白：主リンパ節より中枢のリンパ節)



# 今回の結論と規約への提案

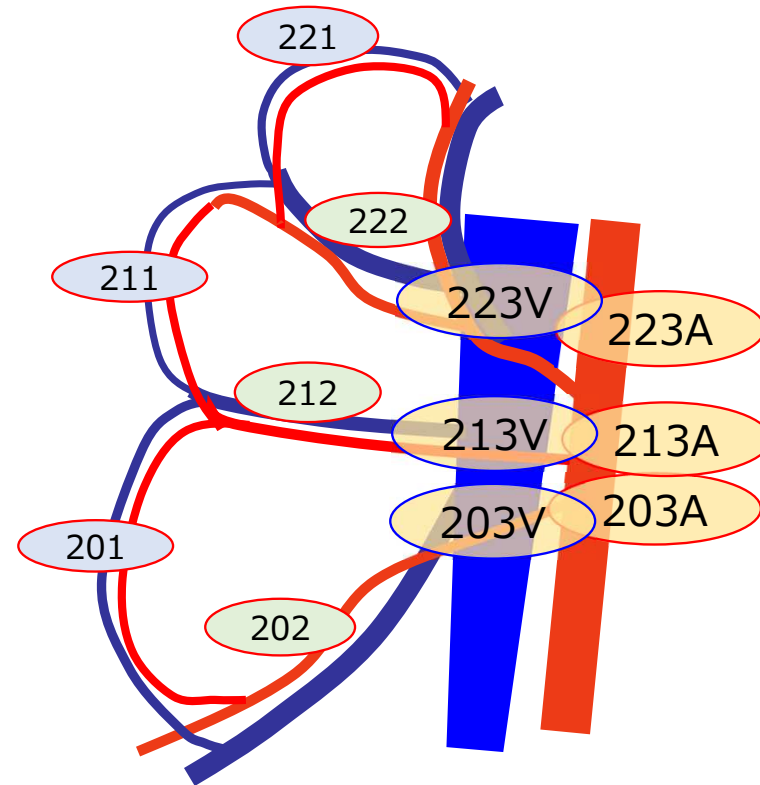
右側結腸癌におけるSMA周囲リンパ節郭清の効果は極めて限定的であるが、すべてに省略可能とまではいえない。

## 新リンパ節分類提案

203, 213, 223はA,Vの亜分類を設ける。

## 盲腸・上行結腸癌のリンパ節郭清度

D3は、D3VまたはD3Aとする。

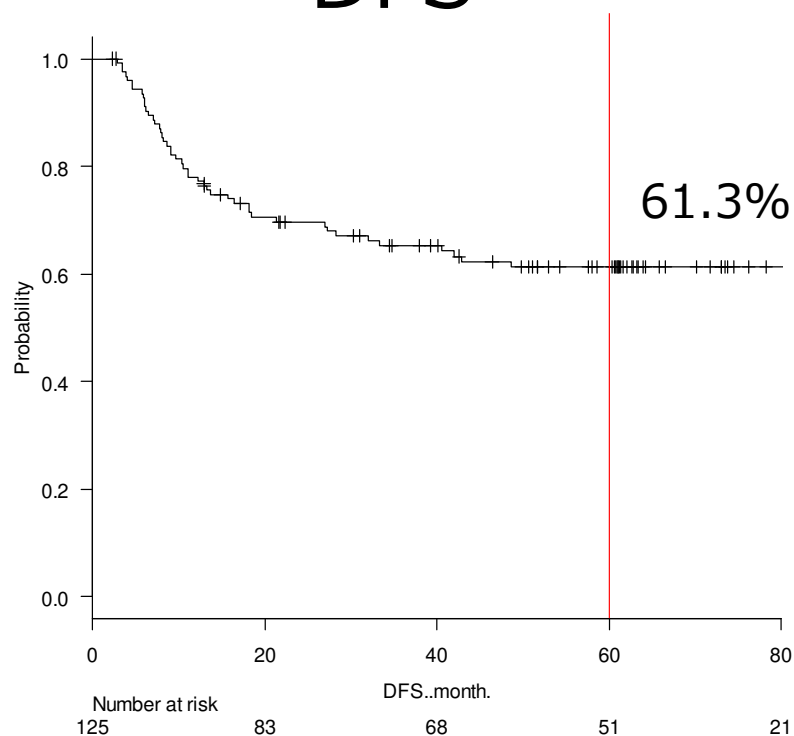


### 3. 主リンパ節転移陽性症例の検討

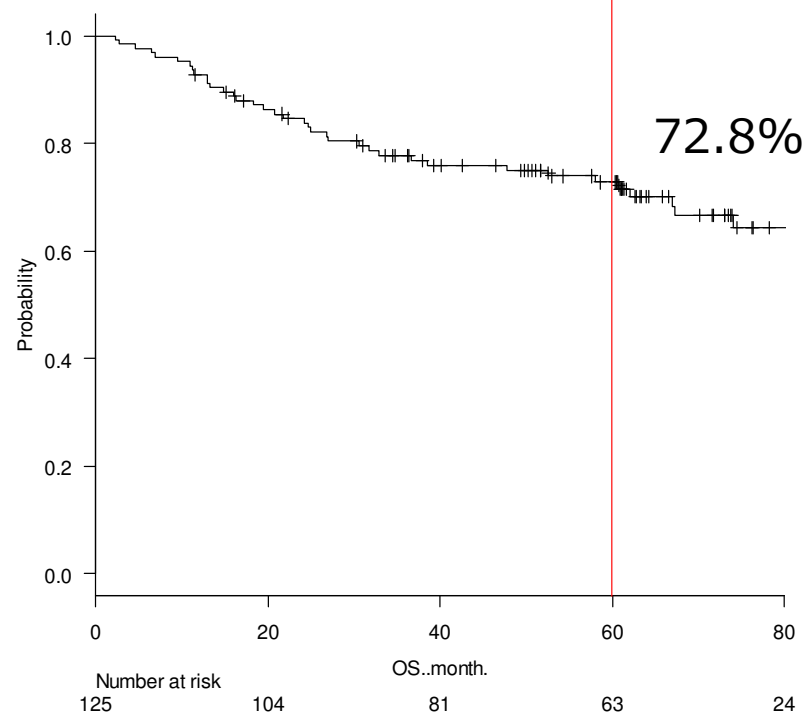
がん研有明病院  
向井先生、福長先生

長期成績 全例 (n=125)

DFS



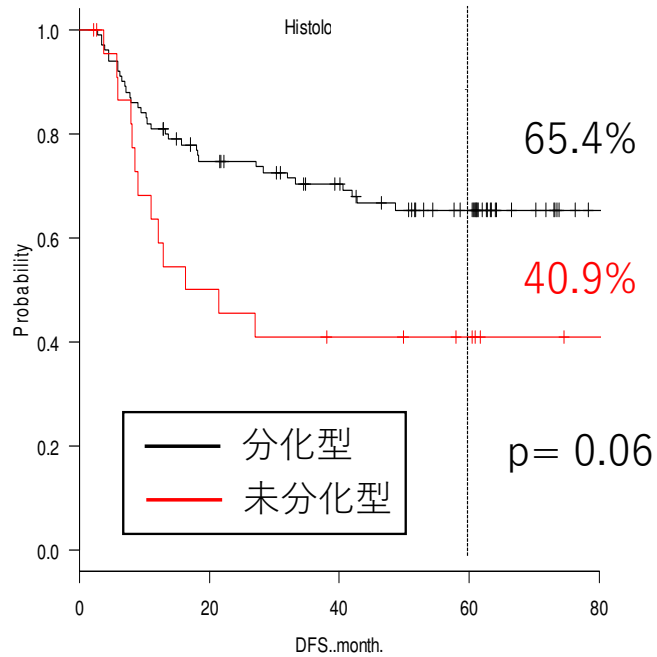
OS



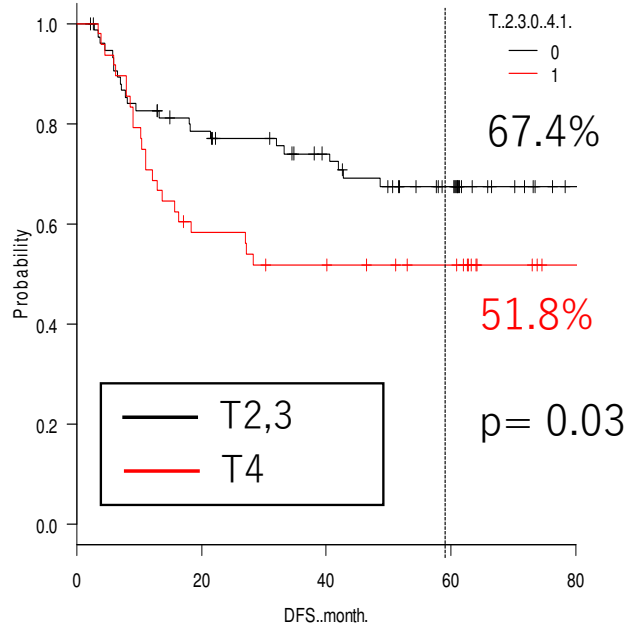
# 3.主リンパ節転移陽性症例の検討

## 長期成績 DFS (n=125)

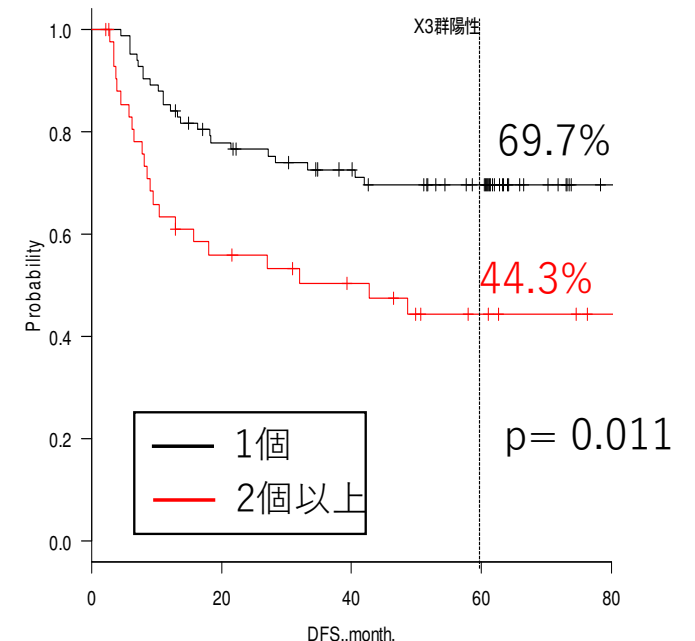
組織型



T因子



主リンパ節転移個数



DFS.month.	0	20	40	60	80
0	100	71	59	44	19
1	24	11	8	6	2

DFS.month.	0	20	40	60	80
0	77	56	45	32	12
1	48	27	23	19	9

DFS.month.	0	20	40	60	80
0	82	61	51	40	14
1	43	22	17	11	7

## 4. 主リンパ節転移陽性症例の壁在・中間転移部位別検討

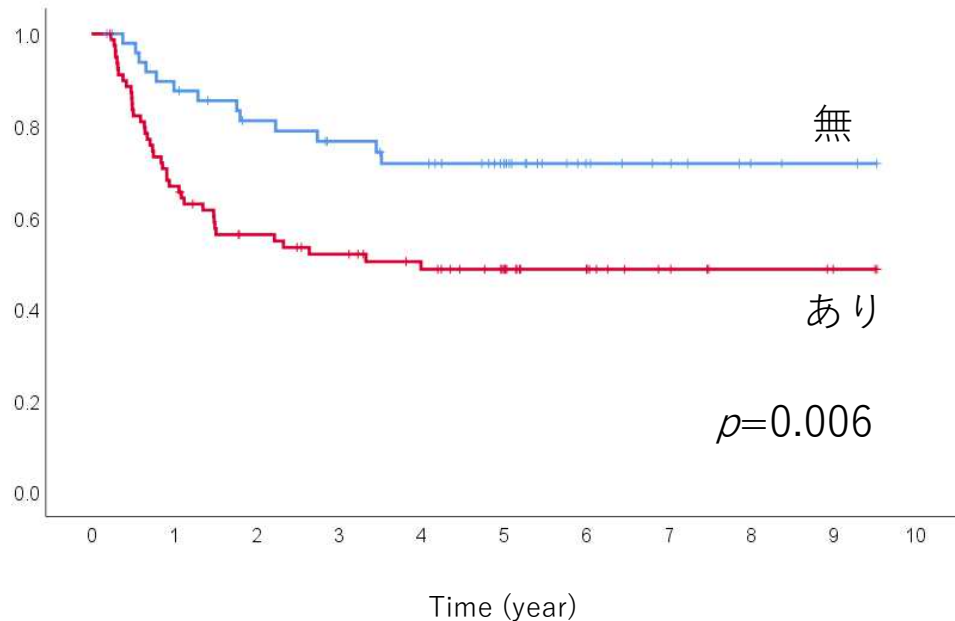
倉敷中央病院 横田先生

	Pathological lymph node metastasis						
	Pericolic region (201, 211, 221)	202	212	222	203	213	223
203 (+) n=98	82.7% (81/98)	63.3% (62/98)	11.6% (8/69)	11.3% (8/71)	-	12.1% (8/66)	9.5% (6/63)
213 (+) n=24	79.2% (19/24)	29.2% (7/24)	37.5% (9/24)	11.1% (2/18)	34.8% (8/23)	-	11.8% (2/17)
223 (+) (n=22)	77.3% (17/22)	42.9% (9/21)	25.0% (4/16)	42.9% (9/21)	28.6% (6/21)	13.3% (2/15)	-

## 4. 主リンパ節転移陽性症例の壁在・中間転移部位別検討

### 中間リンパ節転移の有無

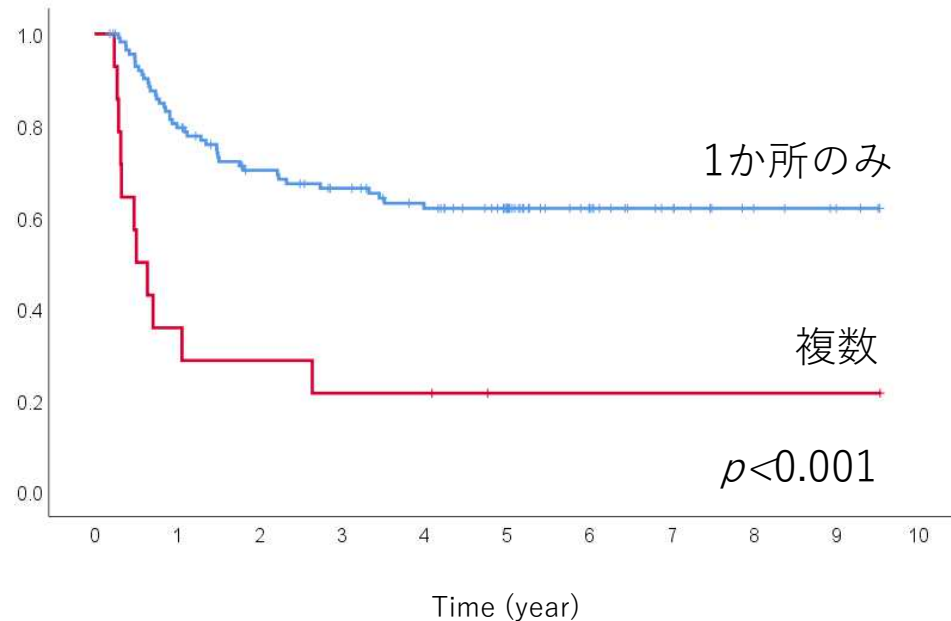
Recurrence-free survival



3 year RFS : 76.5% vs 51.8%  
5 year RFS : 71.6% vs 48.5%

### 主リンパ節陽性部位

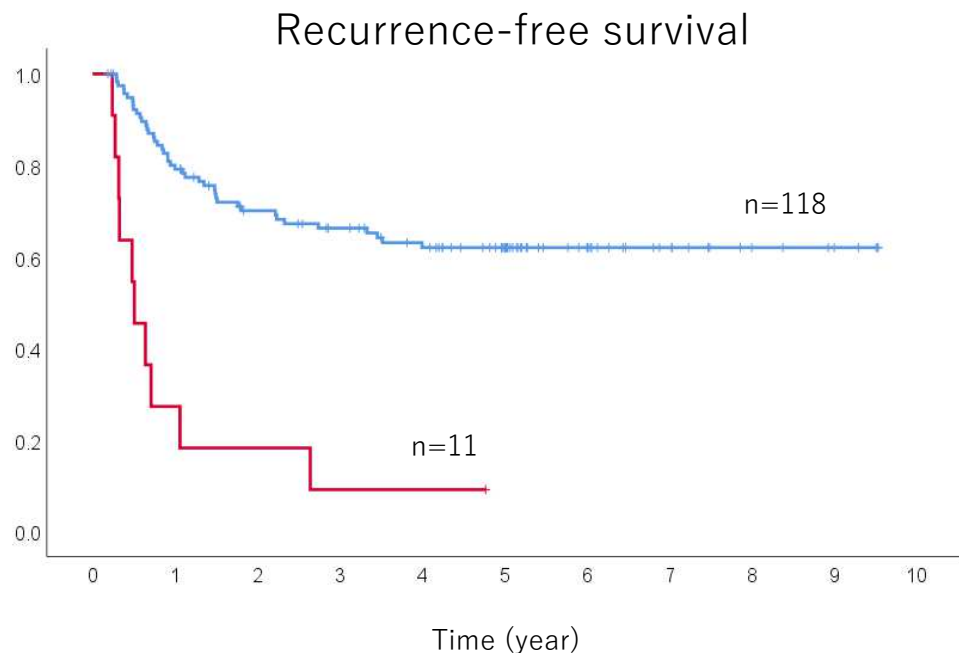
Recurrence-free survival



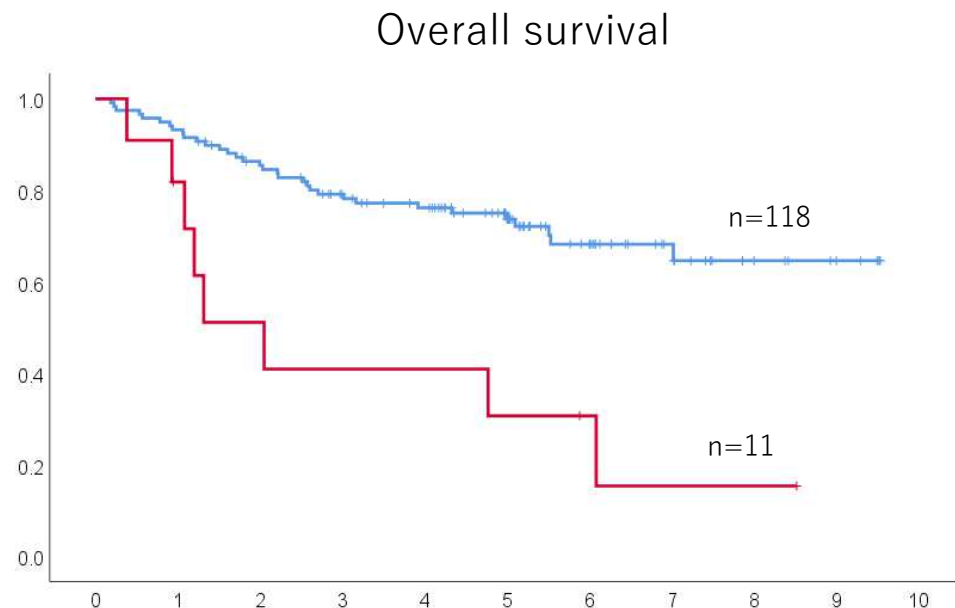
3 year RFS : 66.2% vs 21.4%  
5 year RFS : 61.8% vs 21.4%

# 4. 主リンパ節転移陽性症例の壁在・中間転移部位別検討

## 中間リンパ節転移 + 複数領域主リンパ節転移



3 year RFS : 66.3% vs 9.1%  
5 year RFS : 62.0% vs 9.1%



3 year OS : 79.1% vs 40.9%  
5 year OS : 73.7% vs 30.7%

大腸癌研究会プロジェクト研究

# 右側結腸癌のリンパ節郭清に関する研究

multi-center retrospective study on lymphadenectomy of right colon cancer. MERIT-RC study

今回で最終回となります。  
これまで協力ありがとうございました。

東京女子医科大学 消化器・一般外科 山口茂樹

埼玉医科大学国際医療センター 下部消化管外科 平能康充